

総合科学技術会議  
知的財産戦略専門調査会

産業競争力を強化する  
知的財産政策について

平成14年5月10日

弁理士 中島 淳

# 目次

(提言のキーワード)

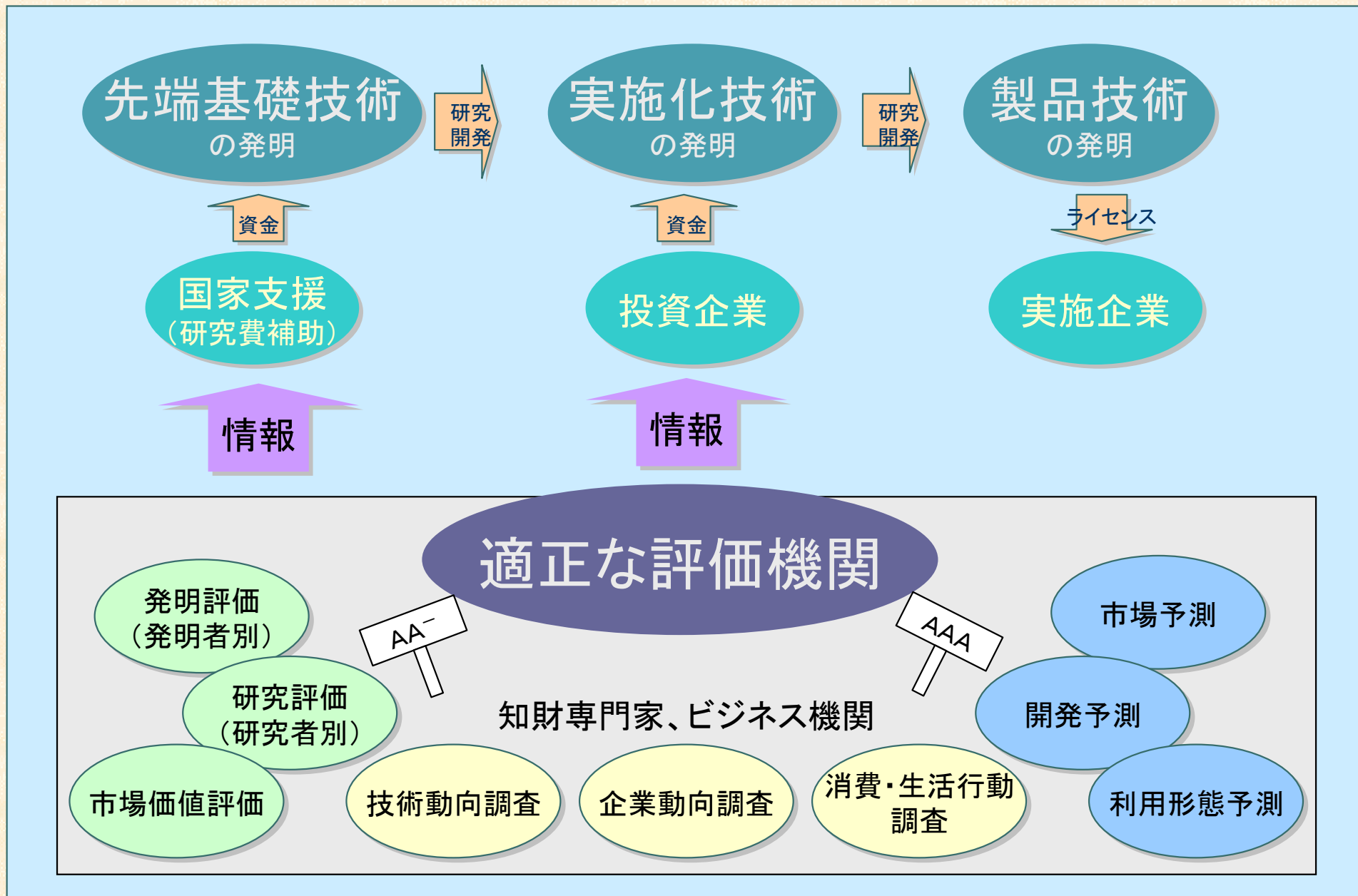
先端技術の適正評価機関の創設 (アセスメント)	p.2
発明者・出願人に優しい制度 (盾と矛)	p.3
技術力を持った中小・ベンチャー企業の支援 (助けた後の自立)	p.4
大学・研究機関の戦略の特異性とその対応策 (物作りと、知財作り)	p.5
知財戦略委員会の創設 (ベクトルの一致)	p.6
「知財の一貫人材育成」策 (知財は人材)	p.7



## 知財立国の実現

# 先端技術の適正評価機関の創設

投資を活発にするため先端技術に対する評価機関を設置する



## 発明者・出願人に優しい制度

～プロパテントのさらなる追求～

## ● 審査を迅速化するための措置

- 審査官の大幅増員
- 審査結果の国際的共用

## ● 新規な有用創作の積極的保護

- 発明の定義の見直し  
新規で有用な創作を積極的に保護
- ノウハウ保護の強化  
営業秘密・ノウハウなどの不正流出防止のため登録制度や不競法改正
- 基本発明の重点的保護  
広い権利解釈の適用
- 医療関係発明の見直し  
特許対象医療の選別

## ● 権利取得・維持に対する支援

- 論文公開の優遇策  
価値ある積極公表と特許出願の連携
- 強く広い権利の取得  
補正制限見直しやディスクレイマー制度など

## ● 国際競争力の支援

- 外国出願の研究費内数化  
翻訳や代理人費用の補助金対象化
- 優遇税制の適用  
外国出願費用の税金面での優遇

## ● 迅速・的確な紛争処理

- ADRの推進

## 技術力を持った中小・ベンチャー企業の支援

### ～支援・保護と、自立の促進～

#### ■知財保護範囲の拡大

特許対象外の新規有用アイデアを保護（成形金型に登録制度など）

#### ■シーズとニーズとの有機的連携組織

中小・ベンチャー企業の技術シーズと技術導入ニーズをコーディネートする有機的連携組織を構築

#### ■権利の取得支援と優遇税制

研究開発に積極的に投資し、また、権利を活用している企業への税制面での優遇並びに海外特許への支援

#### ■技術を的確に評価する

起業しようとするものを支援するために技術を的確に評価するオーソドックスな手法を開発

#### ■知財総合アクセスポイントの設置

ユーザーニーズの種類、段階に応じた組織や専門家へのパイプ役

#### ■個人の投資資金流入の容易化

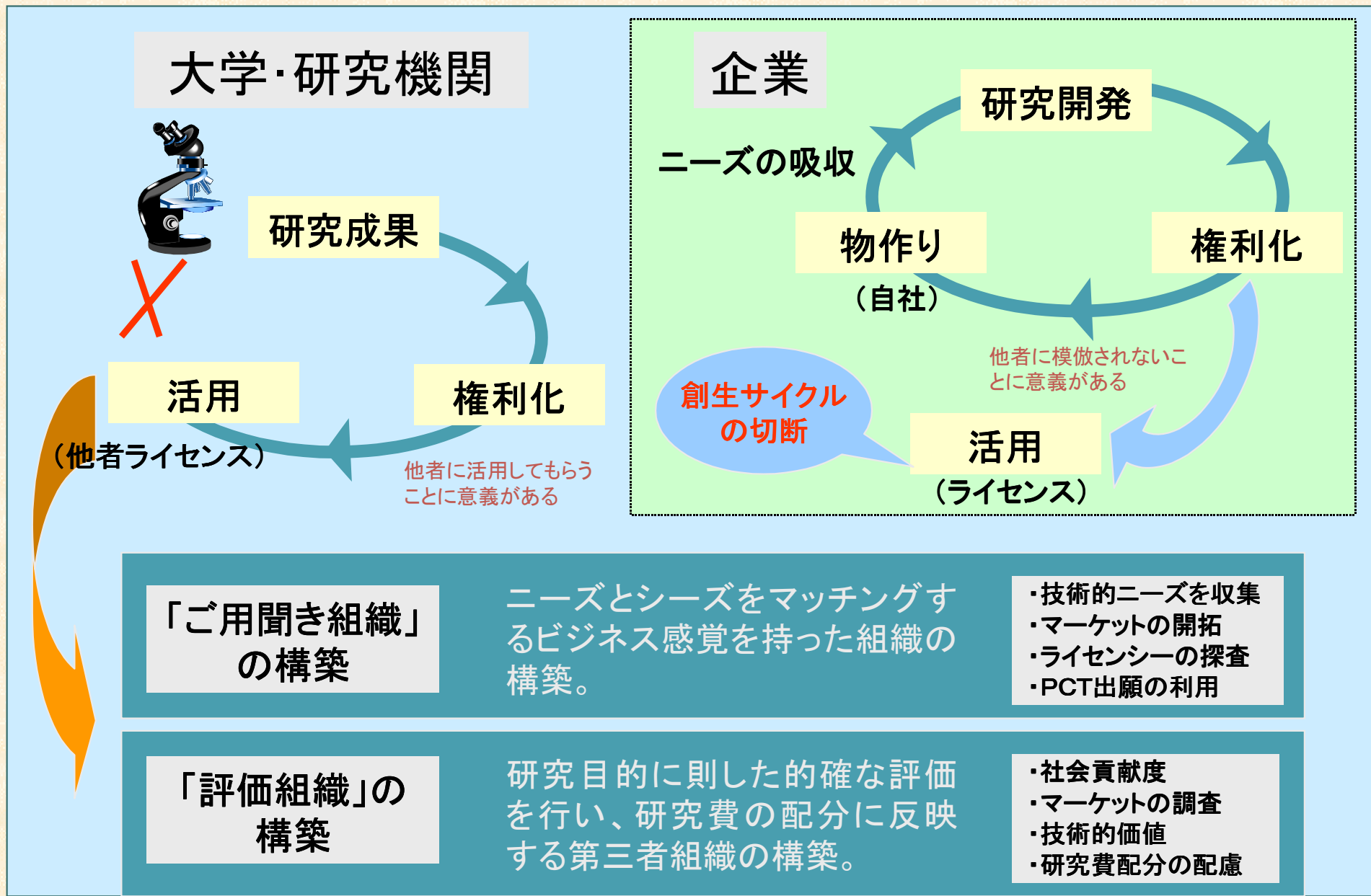
税制面での所得控除、知財の証券化、投資ファンドなどを検討し、資金調達方法の多様化

#### ■経済的弱者への支援

出願費用への補助金（条件付、貸与制度など）

# 大学・研究機関の戦略の特異性とその対応策

大学・研究機関と企業とは、研究目的が異なり、別の戦略が必要となる



## 知財戦略委員会の創設

～統計、国際的監視、評価、指針明示などを担う日本知財の頭脳集団～

### 機能

1. 政府直轄の統合組織(委員会)
2. 日本の官民知財戦略を定常的に監視し公表
3. 国際的な知財の適正な運用について監視し公表
4. 知財白書の作成(統一データの作成・公表)
5. 知財評価手法の確立
6. ニーズとシーズの符合システムの構築
7. 民間投資システムの構築
8. 知財権利獲得に優しい税制の検討
9. 先端技術情報の収集と利用の一元化(IT情報・生物資源情報など)

# 「知財の一貫人材育成」策

知的創造サイクルに一貫して対応できる専門家を育成する

## 知的財産専門家

企業・TLO・流通  
アドバイザー等

訴訟に強い弁理士  
(試験)

訴訟実務

訴訟実務

### 知的財産 専門職大学院

[法律+技術+ $\alpha$ ]  
(基礎技術・基礎法学・知財法律・知財実務・外国知財実務・知財ビジネス・先端技術・その他)

弁理士  
(試験)

学生(学部卒)・社会人

